様式第27号

管理運営評価シート（令和７年度）

施設名称	山辺里デイサービスセンター	評価対象年度	令和　7　年度
指定管理者名	社会福祉法人　村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢　　課
指定期間	令和４年４月１日～令和９年３月31日（５年間）	評価者（課長）	土田　　孝

１　令和７年度の実績

（１）事業実績

利用実績	定員平日33人／日・日曜日20人／日、365日開所。延べ利用人数8,574人（前年度比343人減）
サービス向上の取組	年中無休で営業している。時間延長サービス、利用日の変更など柔軟に対応している。リハプランを活用し、機能訓練の充実を図っている。

（２）管理経費

（単位：千円）

区分		前々年度（R5年度）	前年度（R6年度）	当該年度（R7年度）	合計	備考
収入	指定管理料	178	979	3,699	4,856	基本協定額：　5,710　千円
	利用料金	4,424	4,912	4,734	14,070	利用者食費
	事業収入	69,725	75,885	71,529	217,139	介護報酬等
	自主事業収入	33	32	22	87	自主事業参加費
	その他	273	423	552	1,248	研修受け入れ収入等
	収入合計　①	74,633	82,231	80,536	237,400	
支出	人件費	60,869	59,436	62,607	182,912	職員・臨時職員給料等
	福利厚生費	172	219	150	541	健康管理費等
	事務費	284	312	337	933	事務諸経費
	管理費	11,646	11,339	11,307	34,292	
	水道光熱費	6,232	6,672	6,323	19,227	電気料、上下水道料等
	修繕料	986	165	348	1,499	施設修繕
	使用料・リース料	3,010	3,016	2,844	8,870	機器リース料等
	手数料・保険料	566	553	652	1,771	賠償責任保険料等
	委託料	852	933	1,140	2,925	施設警備、清掃委託等
	事業費	5,204	6,109	7,542	18,855	介護消耗品等運営経費
	自主事業経費	33	32	22	87	配食サービス、生きがいデイサービス
	その他	0	168	315	483	設備修理費等
	支出合計　②	78,208	77,615	82,280	238,103	
収支差額（①－②）		▲ 3,575	4,616	▲ 1,744	▲ 703	

2 共通評価項目

（記入者）自己評価…指定管理者　所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考（所管評価） （◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入）
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。（書類の保管、社員への周知等）	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎：協定等の内容を超える水準で業務を履行している　○：協定等の内容どおり業務を履行しており適正
△：協定等の内容に対し、一部不履行がある　×：協定等の内容に不履行があり改善の必要がある　－：該当なし

３　業務実施上の課題（指定管理者が記入）

（1）指定管理業務実施上の課題	
	新規契約者数は例年並みだが、介護度1，2の割合が高い。人件費、物価の高騰もあり、思うような収益とはならなかった。
（2）課題解決に向けた取組	
	適切な人員配置により、人件費を抑える。水道、光熱費は無駄をなくし削減に努める。消耗品の購入は価格比較しより安価な業者から購入する。
（3）その他	
	①利用者からの主な意見や苦情、対応策
	（意見）要支援1で週1回利用しているが週2回利用できないか。（対応）要支援1の方は週1回。要支援2の方は週2回とさせて頂いている。要介護の方は増やすことが出来るが、限度額などの関係もあるのでケアマネに相談して頂くよう返答した。
	②その他

４　全体的な評価

（1）指定管理者の評価
ケアマネジャーとの連絡をこまめに取る事で、良好な関係が築かれている。新規利用者の紹介数は安定しており、朝日地域から神林地域まで幅広く問い合わせがある。文化祭を開放日とし、多くの地域住民にさくら荘の活動の様子を見てもらったことで、地域からの信頼と安心感が得られていると感じる。
（2）施設所管課の評価
・年中無休の営業や柔軟な対応に加え、ケアマネジャーとこまめな連絡を密にすることで良好な関係を築き、朝日地域から神林地域まで幅広い地域からの安定した新規紹介に繋げている。 ・リハプランを活用した機能訓練の充実に努めるとともに、文化祭を地域に開放して活動の様子を公開したことで、地域からの高い信頼と安心感を得ている点を評価する。 ・介護度1・2の軽度者の割合が高いことや、人件費・物価高騰などの影響により、思うような収益に繋がらない点が今後の課題である。
（3）次年度の管理運営に対する指導事項等（施設所管課）
・今後もケアマネジャーとの情報交換や地域との良好な連携を継続し、幅広いエリアからの効果的な新規利用者獲得と、強みを活かした安定した施設運営に努めていただきたい。 ・人件費や物価高騰などの収支課題を踏まえ、効率的な施設運営を意識しながら、地域福祉の拠点として質の高いサービス維持に努めていただきたい。